

認知症疾患 医療センターの役割



1 専門医療相談

専門の相談員が、地域包括支援センターや医療介護機関等と連携を図りながら、認知症に関する様々な相談に応じます。

2 鑑別診断とそれに基づく 初期対応

専門医が、認知症疾患の診断を行うための検査や診察を行い、診断に基づいた治療や療養生活の指導などを行います。

3 認知症の行動・心理症状と 身体合併症への急性期対応

認知症の行動・心理症状(せん妄、妄想等)や身体合併症(慢性疾患等)に対する治療や入院等への対応(他の医療機関と連携体制がとれていることを含む)を行います。

4 認知症医療に関する情報 発信・地域連携拠点機能

ホームページや各種研修により、認知症に関する情報提供を行う。認知症医療に関する研修や協議会等を行います。

5 診断後等支援機能

診断後等の認知症のご本人や家族に対する相談支援や当事者等によるピア活動や交流会を開催します。



関係機関との連携



かかりつけ医の先生へ

当センターへの診療依頼の際や患者様・ご家族からの受診希望があった際は「診療情報提供書」の作成をお願いしております。鑑別診断の結果、治療方針が決定しましたら「認知症療養計画書」にてご返答させていただきます。

関係機関の方へ

当センターでは、地域の関係機関の皆さまや地域住民の方を対象に認知症に関する研修会などを開催致します。

診察・鑑別診断の流れ



相談・予約

電話にて相談・診察予約



問診・検査・診察

- ◆ 治療診察当日、ご本人の様子を伺います。
- ◆ 頭部CT・血液検査・神経心理検査・尿検査等を行います。

診察・診断・治療

問診、検査の結果にて認知症かどうかを含め、初期診断実施し、治療方針の決定・療養計画書の説明をします。



※診断、治療方針決定までに2回の来院をお願いします。

1回目 医師の診察、問診、脳画像検査、神経心理検査、尿検査、血液検査

2回目 医師の診察と診断、治療方針の決定、療養計画書の説明

※かかりつけ医のある場合は、紹介状の持参をお願いします。

※紹介状を持参された方は診断が確定したあと、当院からかかりつけ医へ、詳細な情報(返信、療養計画書のコピー等)をお返しします。

これって認知症？

- 最近、仕事や趣味に興味がなくなった。
- 同じ事を何度も聞くようになった。
- 家族や同僚などに「忘れっぽくなった」とよく言われる。
- 最近、大切な約束を忘れてしまった。
- 今日が、「何年」、「何月」、「何日」、「何曜日」がはっきりわからない。
- 料理や洗濯の段取りがうまくできない。
- 昨日の夕食に何を食べたか思い出せない。
- よく物をなくしたり、置く場所を間違える。
- 新しい電化製品の使い方が覚えられない。
- 昼間寝てばかりいる。



上記のような様子の変化は認知症の初期症状かもしれません。気になった際にはお気軽にご相談ください。

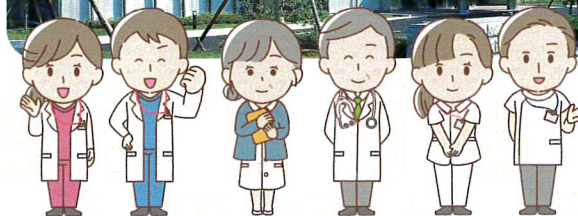
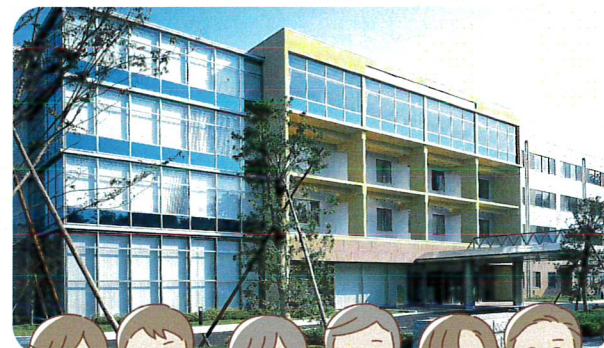
交通のご案内



医療法人慈政会 小柳病院

住 所 〒306-0202 茨城県古河市稲宮1001
 代表 TEL 0280-97-1110 代表 FAX 0280-98-0084
 ホームページ <http://www.jiseikai.net/>
 病 院 長 大垣 悠子
 センター長 大垣 悠子
 病 床 数 精神病床 414床(認知症治療病棟 54床)
 療養病床 54床
 診療科目 精神科、内科
 関連施設 医療法人 慈政会
 小柳クリニック
 介護老人保健施設 平成園
 介護老人保健施設 まぐらがの郷
 グループホーム コスモス
 訪問看護ステーション こが
 社会福祉法人 寿貢会
 特別養護老人ホーム わたらせ

認知症疾患 医療センターの ご案内



認知症に関する相談、診断、治療を行います。
 まずは、電話にてご予約下さい。

相談・受診予約専用

TEL 0280-23-1042
 FAX 0280-23-1047

受付 月曜日～金曜日 9:00～16:00
 (祝祭日・年末年始は除く)

医療法人慈政会
 小柳病院